

平成17年度東北海区海況予報 第1号

平成17年4月21日

独立行政法人水産総合研究センター 東北区水産研究所

<<今後の見通し(2005年4~6月)>>

- (1)近海の黒潮の北限位置は, 平年並~やや南偏(36°N~37°N)で推移する.
- (2)黒潮系暖水の北限位置は, 近海でやや南偏で推移する.
- (3)鮫角沖の暖水塊は, 北東方向へ移動する.
- (4)親潮第1分枝の張り出しは, 平年並(38°30'Nまで)で推移し, 三陸~常磐沖に冷水域が残る.
- (5)津軽暖流の下北半島東方への張り出しは, 平年並(142°30'E付近まで)で推移する.

(海況の経過(2005年1月~2005年3月)の特徴)

- (1)近海の黒潮の北限位置は, 平年並(36°40'N)~かなり南偏(35°30'N)で推移した.
- (2)三陸沖では, 暖水塊が北に移動した*.
- (3)親潮第1分枝の南限は, 1月にかなり南偏(38°30'N), 2・3月は平年並(40°10'N以南)であった. また, 2・3月に三陸~常磐近海に冷水域が見られた.
- (4)津軽暖流の下北半島東方への張り出しは, 1月は平年並であったが, 2・3月は強勢であった.
- (5)表面水温は, 1月に親潮域を中心に低めとなり, 2・3月は東北海区全域に負偏差の領域が広がった.

(現況(2005年3月下旬~4月中旬)の特徴)

- (1)近海の黒潮の北限位置は, やや南偏(35°50'N).
- (2)暖水塊が鮫角沖約390kmにある*.
- (3)三陸沿岸に冷水域がある.
- (4)親潮第1分枝の張り出しは, 平年並である(39°40'N).
- (5)津軽暖流の下北半島東方への張り出しは, 強勢である(143°E*).

注: 現況および今後の見通しは図を参照のこと.

「近海」は146°E以西, 「沖合」は146°E以东を表す.

* 表面水温・人工衛星情報による